

団いやま森の会 活動記録（第391回）

壱岐貞俊

日 時：2019年1月15日（火）9:30～13:30 天気：曇

参加者：赤石/壱岐/木村/西岡/野口/三嶋/森岡/山口 高木さん（一起の会） 計9名

天候に恵まれて5°C程度、寒くない年度初めの作業日でした。

新年会の計画は特に提案は無かったがタイミングを見て懇親ミーティングを予定か。

① 1月20日（日）は「子どもっとまつど」の体験教室で、家族連れ・子どもたちが来森「冬の森であそぼう！」の受入れ予定。

② 1月29日（火）ロープワークの実習を団いやまで開催予定。

③ 2月2日（土）作業日は、入口東側のハリエンジュ伐倒を計画し、里やまの皆さんに里やま連絡会MLで参加呼びかけをする。立て続けに対応行事の予定あり。

（1）打合せ、連絡等

1) 1月20日（日）「子どもっとまつど」は9時集合で、遊具設定・安全確認を行い、受付：9時45分～、10時開催、12時終了後に片付け

2) 1月29日 S U講座「ロープワーク」の出席希望者は壱岐に連絡ください。

3) オープンフォレストに向けた危険木調査・市への連絡〆切は1月31日。

4) 南西エリアに保管倉庫を設置の計画（石川さんに了解をいただく予定）

1800×900 H2000 の農工具などの収納倉庫

設置場所：園芸・畑より一段上がった所で、道路から見えにくい個所とする
(現在、農工具・肥料等を適当なシートで覆っているが見栄えが悪く不用心)

16期講座受講生の協力により、図面化と材木加工で安価で製作の計画。

（2）作業

1) 2月の「伐倒講習会」準備。高木さんの指導を受け対象木・手順等の検討。

北縁西側のハリエンジュを去年に引き続き伐倒対象とした。支障木対策有り。

2) 南広場エリアのクコ群生地内片付、草の伐採

3) 森全域のゴミ収集。

（3）自然観察等

- ・20m超の高木伐倒を計画すると樹々の密生度が高く支障木が数多く生起する。
- ・「子どもっとまつど」対応で「藪漕ぎ」を計画しているが、そのコース沿いに枯枝の散乱多し。当日要注意！



伐倒方向・支障木・対処方法等じっくり検討



縄梯子と手がかりの設置

団いやま森の会 活動記録（第392回）

壱岐貞俊

日 時：2019.01月20日（日）9:00～13:30 快晴

参加者：壱岐/野口/山口 計3名

子どもっとまつど：9家族（大人9名、子ども10名） 同スタッフ：3名

大寒であったが快晴・無風の絶好の好天、コンディションに恵まれ、計画時点での心配事は全くの杞憂であった。お陰様で参加者全員の笑顔は終始絶えることがなかった。

今朝一番に計画した遊具の設置もロープワーク講習を目前に控えた講師陣の見事な手際で余裕をもって完了。

安全への心配りを第一に「子どもっとまつど」の皆さんに負けず童心丸出しの対応を、第二に「明日の森の仲間」との一日を楽しんだ。

出し物

- ・藪漕ぎ 従来のコースを約2倍の距離に延長
- ・木こり体験 シラカシの伐倒
- ・木登り（縄梯子利用、腕力頼りの2種）



縄梯子踏みづらい



道迷いもあり遅れ気味の集合



スラックライン



ハンモック 後方はスラックライン



ベンチで休憩、大根がお土産

囲いやま森の会 活動記録（第393回）

壱岐貞俊

日 時：2019年2月2日（土）9:30～15:30 快晴

参加者：赤石/壱岐/岩井/木村/西岡/野口/野口y/松戸/森岡/山口 10名

会員外：高木/三角/小川/大浦/中村/石崎/田辺/森山/遊佐/山岡/福島 11名 総計21名

ちらほら残雪はあるものの、先日のS U講座「ロープワーク」時の「囲いやまの森」とは一変した穏やかな気候に恵まれた。昨年同時期に開催した大木伐倒会での経験を生かし、参加者の顔ぶれから、使用道工具の確認・各工程ごとに手順とそのポイントの説明及び結果検討を繰り返し講習会の雰囲気を演出した。特にチェーンソーを使用した受け口追い口の詳細検討は、多くの初心参加者には難度高だったろうが、森でのボランティア活動の新たな断面に触れるチャンスになったことと思う。幾度も発生した困難を乗り越え1日がかりの作業を後片付けも含め無事に終えることができたことを参加者の皆さんに感謝したい。

囲いやまの森の会の会員は、伐倒作業の他、先日の「子どもっとまつど」時に伐り放して放置していたシラカシの片付けにも精を出して貰った。「四季の会」から株分けして貰ってよく生育したフキノトウも収穫された。



チルホール等道工具展示



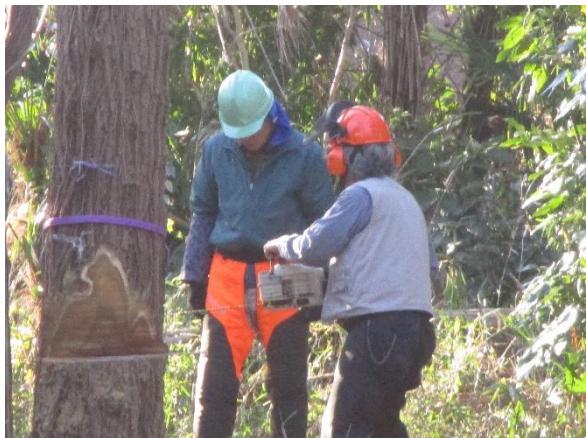
朝の大ミーティング



高木さんも安全第一



支障木と対象木の片枝落とし後 伐倒準備完（ロープ・チルホール準備完）



受け口検証



伐倒後の切り株見分（内部の変色・亀裂
弦の厚さ分布と倒れ方向との議論）



伐倒後の片付け状況の一部（参加者の協力）余力ある会員によるシラカシ切株周りの片
付け状況

囲いやま森の会 活動記録（第394回）

壱岐貞俊

日 時：2019.02.19 (火) 10:00～11:45 小雨

参加者：赤石/壱岐/木村/西澤/野口/馬場/三嶋/山口

8名

予報より早く雨粒が落ち出した。ロープワーク講習や北縁ハリエンジュ伐倒体験会での賑わいの余韻に浸る暇もなく、近隣からも声掛けのあった西縁中央部の架かり木：コブシ？に取り組んだ。次のコナラ伐倒も首尾よく完了し昼前に退散できました。

(1) 打合せ等

- ・スポーツ安全保険の新規加入・継続：今日の参加者の継続確認
- ・市のアンケート対応：皆さん、特段のコメント無し

4月のOFに向け、進入禁止措置の徹底要との意見が出た。

次回の検討事項とした。

(2) 作業等

- ・西縁中央部架かり木処理
- ・中央部自然植生観察エリア内のコナラ伐倒

(3) 自然観察等

- ・シュンランの花芽確認、南広場にはシジュウカラが遊んで…



モグラ塚がいたるところに…



根元側切断、幹回転で架かり解除を狙う結果
カメラ方向に幹の向きを変え後方



シイタケ栽培用ホダ木の切断



コナラ伐倒 方向ヨシ



伐倒 振り返り分析



シュンランの花芽

囲いやま森の会 活動記録（第395回）

壱岐貞俊

日 時：2019年3月2日（土）10:00～13:30 快晴

参加者：赤石/壱岐/岩井/木村/西澤/野口/野口y/馬場/三嶋/森岡/森山/福本/山口

13名

森岡さんの紹介で福本さんが見学にお見えになつたが、そのまま入会手続き完了。

久しぶりの森山さんは、夏場囲いやまの畠に植えたコンニャクを、料理し自慢のみそ共々持参、皆の賞味に供された。やや冷風はあったが日差しと共に体もよく動き男性陣はハリエンジュ1本の伐倒・後処理、女性陣は自然観察エリアの笹処理とOFに向け立入り規制区域の明示等の作業で、成果の多い一日になった。

（1）打合せ等

- ・総会は4月6日（土）12時～「みかんハウス」で開催予定。昼食予約：@500円。
- ・OFに備え4月16日（火）は午前中設営準備、午後自然観察を予定する。
- ・OF時の進入禁止措置については、開放エリアを明示した「地図」を来園者に配布落枝の残材に依るエリア明示を徹底することにした。

（2）作業等

- ・北縁西側のハリエンジュ（50年物、約20mH）の伐倒と後片付け
- ・自然植生観察エリア内のササ剪定除去と区域明示
- ・ハリエンジュ伐倒後50cmLに玉切りした材の「根木内歴史公園」への搬出

（3）自然観察等

- ・植物 開花：オオイヌノフグリ ヒメオドリコソウ コハコベ ノボロギク
ミチタネツケバナ ハコベ シュンラン（蓄）
- ・鳥の声：ウグイス（少したどたどしい轉り） シジュウカラ エナガ コゲラ
ヒヨドリ
- ・虫：ナナホシテントウ



着地直前



片付 通路確保ヨシ



上：何處かにコンニャク



自然植生観察エリア ササ処理後



朝のミーティング



伐倒後の片付け作業



南広場にはコバルトブルー色のオオイヌノフグリ

団いやま森の会 活動記録（第 395 回）

壱岐貞俊

日 時：2019. 03 月 19 日（火）10:00～13:45 晴

参加者：赤石/壱岐/木村/西岡/西澤/野口/馬場/福元/三嶋/森岡/森山/山口 12 名

今年度の最終活動日、参加者の協力により各所の整備を進め、森は活況を呈していた感じで、ハリエンジュ伐倒の作業はしんどかった。

*開催回数のカウント間違いがあり、今回は第 395 回で記録とします。

打合せ等

- ・総会は 4 月 6 日（土）作業終了後に、常盤平駅北口の「わさび」で開催予定。
2018 年度の報告と 2019 年度の予定を諮り、昼食は定食。
- ・動員関係：「緑と花のフェスティバル」4 月 29 日 9:00～15:00 AM/PM 各 3 名。
「文化祭」4 月 12 日 12:30～15:00 2 名。 次回作業日に確認予定
- ・OF 時の進入禁止措置については、開放エリアを明示した「地図」の配布、伐倒木等による明示並びにスタッフの適時監視で臨むことを再確認した。
- ・集会時の腰掛を呼び掛けているが、腰掛数の不足が露見、早急に対処する。
- ・南西エリア道路沿いの花壇に皆さんのが参加（アイディアの提供含む）を求めた。

作業等

- ・北縁西側のハリエンジュ（約 60 年物、約 24mH）の伐倒と後片付け
ゴム銃の錘処理にてこすり、チルホールはワイヤを後部の穴を外してセットする等ミスも何故か多く、前準備に時間が掛かった。伐倒開始は 11:45 で中止も頭に浮かんだが、ぐっと我慢したのが幸いしたのか、チルホールの初期セット時のロープ張力で予定伐倒方向に見事にタッチダウン。一呼吸入れて後処理も済ませることができた。
集会所の椅子も序に伐り出した。
- ・立ち入り禁止エリアの区域明示。前回の継続。
- ・掲示物の更新

自然観察等

- ・開花植物：ウグイスカグラ、シエンラン、ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリ
ホトケノザ、ハコベ、ミチタネツケバナ、イヌシデ
- ・鳥：ウグイス囀り、ヒヨドリ声



伐倒材を活用し、区域表示を整備



伐倒処理後の幹の一部と
後方に切り株を望む



道路沿いのイヌシデにロープ掛け



掲示板の貼り換え



畠地の表示板にお花と掲示



オオイヌノフグリ



ホトケノザ



ヒメオドリコソウ



シュンラン



ハコベ